

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

To all Rotary members in RID2840



CONTENTS

ガバナーメッセージ

「ロータリー財団月間」	02
-------------------	----

各種報告

連載 2025 年規定審議会レポート 4	04
第 2 回 ガバナー諮問委員会	09
第 5 回 地区ラーニング・管理運営委員会	10
第 4 回 ガバナー補佐・委員長合同会議	11
国際大会推進委員会	12
2026 年台北国際大会のご案内	13
RLI セミナー Part I	14
米山記念奨学生 カウンセラー研修会	16
米山記念奨学セミナー	17
第 3 回 職業奉仕・国際奉仕・地域社会奉仕委員会	18
群馬県ロータリー野球大会	19
地区内クラブ奉仕事業のご紹介（太田 RC）	21
ローターアクトクラブ活動報告	
第 2 回 ローターアクトミーティング	22
地区ローターアクト年間予定表	23

お知らせ

ガバナー公式訪問要領・ガバナー公式訪問日程表	24
地区主要行事予定表	28
周年行事・IM 開催予定	30
コーディネーター NEWS	31
出席報告・My Rotary 登録率	34
新会員紹介	36
新会員入会実績報告（8 月末日現在）	38
ガバナーより一言	39
文庫通信「文庫通信 394 号：	
ロータリアン 千玄室元 RI 理事を偲んで〜ご講演より」	42
ガバナー月信の表紙について	43
ガバナー事務所よりお願い	44

ガバナーメッセージ 「ロータリー財団月間」

11月は、ロータリー財団月間です。

“ロータリー財団の父”と呼ばれるアーチ・クランプは、何のためにロータリー財団を作ったのでしょうか。

ロータリークラブが慈善、教育、社会奉仕の分野で、「世界でよいことをする」ための基金を作るべきだと考えたためだと言われています。

アーチ・クランプは国際ロータリー会長時代の1917年、アトランタで開催された年次大会で、「世界中で善いことをする目的のために基金を設置することは極めて妥当」と提案しました。

この基金は、ロータリーが単なる親睦団体ではなく、世界的な規模で持続的な人道的奉仕活動を行うための財源となることを目的としていました。アーチ・クランプのビジョンは、将来にわたってロータリーが世界中の人々の健康状態の改善、質の高い教育の提供、貧困の削減などを通じて、世界理解、親善、そして平和を達成するための力強い原動力となることでした。

この提案が、現在のロータリー財団の礎となり、世界中で様々な人道支援プロジェクトを可能にしています。

そして、アーチ・クランプは、「私たちは、自分のためだけに生きるべきではありません。誰かのために“よいこと”をする喜びのために生きるべきです」という言葉を残しました。

では、私たちがロータリー財団に寄付をするのは、何のためでしょう。

ロータリアンの義務であるという方もいます。地区やクラブで目標を立てたから、皆で目標を達成するのだという考えもあります。お願いをしている私が言うてはいけないことですが、寄付をすることは、“よいこと”をするための手段であって、目的ではありません。

今年度、ロータリー財団管理委員長に、ボルガー・クナーク氏が就任なされました。クナーク氏からのメッセージを見つけてみましたが辿り着けませんでしたので、前任のマーク・ダニエル・マローニー氏のお話を引用させていただきます。

マローニー氏は以下の様に例えました。

「国際ロータリーを一つの愛車（Car）に例えロータリー財団はその愛車のエンジンであると。そしてエンジンを動かす為には燃料（ガソリン）が必要です。その燃料は私達ロータリアン一人一人の支援（寄付）である」とメッセージを発信されております。

車に例えた話ですが、その車は、どこに向かうのでしょうか。

大きな方向は、示されていますが、行く先、その目的は、クラブやロータリアンが決めることだと思います。皆で乗り合わせて出かけるのであれば、皆で決めることだと思います。

世界で人道的な支援をすることも大切ですが、もっと身近に援助を必要としている人たちがいます。地域のロータリアンとして、誰に、何をして差し上げるのか、皆で考えましょう。ロータリー財団への寄付のルールを理解し、より有効な活用方法、より有益な奉仕プロジェクトを、クラブの皆で話し合ってみてください。

ロータリー財団の寄付が何に、どのように活用されているにか、地区補助金やグローバル

補助金の活用の参考に、以下にリソースをお示しします。

- ◆ ロータリー財団：<https://www.rotary.org/ja/about-rotary/rotary-foundation>
- ◆ 奉仕プロジェクトセンター：<https://spc.rotary.org/>
奉仕プロジェクトセンター（旧ロータリーショーケース）では、ロータリークラブや地区が実施した様々な活動や計画中のプロジェクトの情報を掲載・閲覧することができます。
- ◆ ロータリー行動グループ：
<https://my.rotary.org/ja/participate/programs/join-a-rotary-action-group>
ロータリー行動グループは、クラブが地域社会を強化するための持続可能かつ効果的な奉仕プロジェクトを立案するのを支援します。プロジェクトの計画と実施に関してクラブに助言を与え、パートナーや資金、リソースを探す手助けをしてくれます。
- ◆ パートナー：<https://my.rotary.org/ja/who-we-are/about-rotary/our-partners>
より効果的で持続可能性の高いプロジェクトを計画するため、ロータリーのパートナーとクラブが協力することができます。

〈ラーニングセンター〉

<https://my-cms.rotary.org/ja/document/learning-center-course-catalog>

本月間に関連する様々なコースがございますので、詳細はラーニングセンターコース一覧をご確認ください。

～ 財団概要 ～

- ◆ ロータリー財団概要資料：
<https://my.rotary.org/ja/document/rotary-foundation-facts>
毎年度更新される財団概要と関連プログラム、ご寄付情報の統計をまとめたパンフレットです。
- ◆ 年次報告（PDF 版）：
<https://my-cms.rotary.org/ja/document/annual-report-2022-2023>
主要な出来事と功績、財務情報やパートナーの紹介に加え、ロータリー会員が世界に変化をもたらし、アイデアを広げ、生涯の友情を築く姿を紹介します。ウェブ版はこちら
- ◆ ロータリー財団参照ガイド：
<https://my.rotary.org/ja/document/rotary-foundation-reference-guide>
財団について総合的に詳しくまとめた冊子。財団の使命、各種プログラム、補助金、認証、表彰と全般を網羅しています。

「ロータリーインパクトハンドブック」

<https://my.rotary.org/ja/document/rotary-impact-handbook>

ロータリー財団の補助金を利用するかどうかにかかわらず、クラブと地区のすべての奉仕プロジェクトの成果をどのように測定するかを計画する際に、ぜひご活用ください。

初の代表議員有志勉強会が大きな効果

連載 2025年規定審議会レポート 4

審議会地区代表議員・審議会立法案検討委員会委員長
パストガバナー 本田 博己（前橋ロータリークラブ）

日本の代表議員の活躍が目立つ

今回の規定審議会では、日本からの代表議員が会場のマイクスタンドに、緑カード（賛成）または赤カード（反対）をかざして並び賛否の意見を表明する姿が、いつになく多く見られました。「いつになく」というのは、2010年、2013年、2016年、2019年、2022年の過去5回に比べて、という意味です。

私自身は、2022年に続いて2回目の参加でしたが、2010年～2019年の4回は、2500地区の小船井修一パストガバナー、2022年は2650地区の刀根荘兵衛パストガバナーのボランティアによる審議記録（各制定案の実際の賛否の審議プロセスの記録）が残されており、その記録を追跡すると、今回は「いつになく」日本の代表議員が積極的に審議に参加したことがよくわかるのです。



マイクスタンド 案件ごとに賛否の表明をする代表議員が並ぶ

規定審議会の審議の質が高まらない

規定審議会は、全世界の地区から毎回500人ほどの代表議員が参加するのですが、その7割以上が初参加というのも毎回のことです。1回目のレポートで、この初参加が毎回7割以上というのが「規定審議会の審議の質が高まらない原因の一つ」と書きました。

多くの初参加代表議員が、英語が飛び交う審議会会場で、次々と制定案の動議・討議が繰り返され、その都度賛否を投票することに追われます。そして、中立のはずの議長がRI理事会の意思が色濃く反映した議事進行を「強引」に進めるのを戸惑いながら見つめているうちに最終日まで来てしまうといった具合です。

私自身は、前回2022年が初参加でしたが、小船井修一パストガバナーによる過去4回の膨大な審議記録（通称 小船井メモ）を読み込んだ上で規定審議会に臨みましたので、大きな戸惑いや動揺は感じませんでした。

審議会場で抱いた様々な疑問もじっくり振り返る機会はありません。帰国後それぞれの地区で審議会報告を行った後は、自身の経験や思いを地区内会員に十分に共有することもなく次の代表議員にバトンタッチすることになります。その繰り返しが、規定審議会の審議の質が高まらず、（人頭分担当増額案のように）毎回同じような議論が繰り返される原因だと考えられます。

また、代表議員の任期3年間で、審議会に関する事前の情報提供も限定されており、代表議員同士の情報交換の機会もこれまではありませんでした。日本の代表議員間の情報交換は、どういふわけか、「談合はよくない」とか「徒党は組まないように」という不文律でこれまで「禁止」されていたのが現状です。各地区の代表議員は、分断・孤立させられているのです。

そのような現状に楔を打ち込んだのが、少し自慢話のようになるのですが、私が発起人の一人になって開催した代表議員有志による事前勉強会です。

『代表議員のための手引き』に載っている推奨される準備

規定審議会の前に代表議員に提供される『代表議員のための手引き』には、規定審議会に臨む代表議員がすべき準備（最近の代表議員からのアドバイス）として、次のような事例が列挙されていました。

- ・ 事前に立法案を熟読し、修正案があればそれも熟読する
- ・ 現・元代表議員に話を聞く
- ・ 代表議員による討論グループをオンラインで作る、あるいはバーチャル形式で立法案について議論する（多くの質問が取り上げられるため、とても参考になる）
- ・ 過去の規定審議会に参加した代表議員の話を聞いたり、意見交換をしたりする
- ・ 誰かの指示に従うのではなく、あらゆる見解を聞き自分の考えが定まってから投票する

いずれも、日本の、特に初参加の代表議員の多くは孤立したまま、これまで十分に準備できてきたとは言えない事柄です。特に、代表議員間の情報交換の機会が決定的に欠けていました。ドイツと 2840 地区の折衷案（共同提案）に際して、ドイツの代表議員とメールでやりとりしたとき、ヨーロッパでは代表議員間の情報交換・意見交換が活発に行われていると分かったことは前回（月信 9 月号）で報告した通りです。

日本の代表議員間の Zoom ミーティングを構想

私が思いついたのは、日本の代表議員間で Zoom ミーティングを使って勉強会を開催することで、代表議員が個々に準備を進めるだけでなく、規定審議会の諸々について、代表議員間で事前に認識と情報の共有を十分に図ることができたら、初参加の代表議員も自信を持って規定審議会に臨むことができるに違いないと考えたのです。

日本で、代表議員対象の事前ガイダンスを行う「代表議員世話人」という 3 名の方が RI 本部より指名されています。2680 地区の滝澤功治パストガバナーが世話人代表を務めておられるので、まずは世話人会主催で、ガイダンスだけでなく、さらに詳細な代表議員の事前勉強会を開催していただけないかお願いしてみました。

それは世話人会の務めではない、有志の勉強会ならどうぞご自由に、と了解をいただいたので、早速勉強会を立ち上げることにしました。

私と同じく 2 回目の参加となる 2650 地区の刀根莊兵衛パストガバナーと相談し、私と刀根さんの 2 名を発起人とし、アドバイザーとして元代表議員世話人でもある、過去 4 回の規定審議会の審議記録を作成した、経験豊富で造詣の深い 2500 地区の小船井修一パストガバナーに加わっていただくことにしました。



第 1 回有志勉強会 Zoom ミーティング（2025 年 1 月 15 日）

有志勉強会への参加を呼びかける

実際の呼びかけの案内文は、下記の通りです

2024 年 12 月吉日

各地区審議会代表議員の皆様へ

2840 地区代表議員 本田 博己（前橋）
2650 地区代表議員 刀根 莊兵衛（敦賀）

2025 年規定審議会 有志勉強会のご案内

ロータリー研究会の前日、12 月 13 日（金）の「2025 年規定審議会代表議員・補欠議員ラーニングセッション」にご参加の各地区代表議員の皆様、大変お疲れ様でした。これから、本番の 2025 年 4 月まで様々な準備が必要となります。

私も本田（2840）と刀根（2650）は、いずれも 2 回目の代表議員として、皆様とともに充実した規定審議会での審議に参加できるよう準備を進めたいと願っております。

「ラーニングセッション」では、2680 地区の滝澤功治世話人代表様より大変丁寧な説明がありましたが、特に初めてご参加の皆様にはまだまだイメージがでにくいことも多々あったのではないかと拝察します。

滝澤世話人代表からは、「審議会に備える」ために「代表議員がすべきこと」として、「制定案の内容を吟味すること」、「地区内クラブや、他の代表議員の意見を聞くこと」、審議会での方策を立てるため「過去の経験」に学ぶことが重要であること、等のご指摘をいただきました。

『代表議員の手引き』にも規定審議会の準備として「代表議員による討論グループをオンラインで作る、あるいはバーチャル形式で立法案について議論する」（20 ページ）ことが推奨されています。

つきましては、滝澤世話人代表にもご了解いただけましたので、あくまで私的な会合ではありますが、2025 年 1 月から 3 月にかけて、有志による規定審議会勉強会（Zoom によるオンライン会合）を企画いたしました（全 3 回を予定）。

代表議員の皆様、奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。

勉強会のテーマは、立法案集（制定案）の内容吟味、過去の規定審議会での審議プロセスの振り返り、理事会提案や日本その他の国の提案に対する意見交換、審議会場での日本の代表議員の連携や支援体制のあり方等です。

趣旨にご賛同いただける方は、下記要領にてお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

記

第 1 回 COL 代表議員有志勉強会 2025 年 1 月 15 日（水）午後 7 時～午後 9 時

＊第 2 回は、2 月 13 日（木）、第 3 回は 3 月 13 日（木）の同時刻を予定

（… 以下略）

4 回プラス 1 回の有志勉強会開催

Zoom による有志勉強会の呼びかけに呼応していただいたのは、日本の代表議員 34 名の内 25 名（73.5%）でした。残念ながら世話人会 3 名の参加はありませんでした。

当初の予定では、3回開催で計画したのですが、伝えるべきこと、共有しておきたい情報が多く、結局 2025 年 1 月から 3 月の間に 4 回の勉強会を開催することになりました。プラス 1 回は、規定審議会が終了し帰国後、「大反省会」という名の Zoom 飲み会をやったのですが、この一連の有志勉強会は、日本代表議員のチーム意識と団結に大いに寄与したのではないかと考えています。今回の日本代表議員の活躍の背景には、この有志勉強会があったのです。

勉強会の内容の詳細は、また別の膨大なレポートを要しますし、代表議員としてのテクニカルな内容も多いので省略します。共同発起人の刀根さん、アドバイザーをお願いした小船井さんとは旧知の仲でしたが、プログラムについては事前に綿密な打ち合わせ（これも Zoom で）を繰り返し準備しました。

以下に第 1 回から第 4 回のプログラムをご紹介します。

2025 年規定審議会 代表議員有志勉強会 プログラム

進 行 : 本田 博己 (2840 地区)、
アドバイザー : 小船井 修一 (2500 地区: 元世話人)、
事 務 局 : 刀根 莊兵衛 (2650 地区)

第 1 回: 2025 年 1 月 15 日 (水) 午後 7 時～午後 9 時: 参加者 22 名

1. 勉強会の趣旨説明 (本田)
2. 2025 年規定審議会制定案の事前審査について
3. 過去の規定審議会に学ぶ (小船井)
4. 質疑応答・意見交換

第 2 回: 2 月 13 日 (木) 午後 7 時～午後 9 時: 参加者 23 名

1. 2022 年規定審議会の実際 (日本からの制定案の審議例: 録画視聴)
「22-44 事務総長の任期を 2 期までとする件」の審議
2. 理事会からの提案について
3. 共同提案について (2840 地区とドイツ 1830 地区との共同提案の実例)
「25-53 プロセスの改善と RI による経費削減対策に関し定期的に発表するよう規定する件」(日本 2840 地区・ドイツ 1830 地区)
4. 質疑応答・意見交換

第 3 回: 3 月 13 日 (木) 午後 7 時～午後 9 時: 参加者: 22 名

1. 日本からの提案について: 各地区制定案の発表
2. 外国からの注目すべき提案について
3. 日本チームとしての協力体制
4. 質疑応答・意見交換

第 4 回: 3 月 26 日 (水) 午後 7 時～午後 9 時 15 分: 参加者 22 名

1. RI との Zoom ウェビナーについて (第 47 号案に引き続き第 48 号案も取下げ、第 49 号案のみ) 資料 1. RI 幹部職員とのウェビナー 議事録
2. 日本チームとしての協力体制
3. 審議会議事録作成とその活用
4. 審議会終了後の代表議員としての活動
5. 規定審議会に臨むにあたっての意見交換 (懸念事項など)

代表議員間の連携・情報交換の重要性

自画自賛ではありますが、今回の有志勉強会は、日本の代表議員の規定審議会に対する認識を深めモチベーションを高めることに大いに貢献できたと考えています。代表議員間の連携・情報交換の重要性をあらためて認識する機会ともなりました。

規定審議会開催（4月）の直前、1月から3月という準備に多忙な中にも関わらず、4回のオンライン会合に毎回22～23名の代表議員の皆様が熱心に参加していただいたことに感謝しています。

代表議員の任期は3年ですので、できれば、任期3年間を通じて、今回の有志勉強会のような意見交換・情報交換の機会を世話人会中心に企画していただきたいと思います。それが叶わなければ、また次回も有志勉強会開催を提案したいと考えています。私の任期は今年で終わりますが、次回2028年規定審議会に参加する各地区の代表議員に私の経験を伝えることが責務だと考えています。



日本代表議員の仲間たち(JAL 機で帰国したメンバー) 帰国時ホテルロビーにて

第2回 ガバナー諮問委員会

- 日 時：2025 年 9 月 14 日（日）10：30～12：00
- 場 所：前橋問屋センター会館
- 出席者：森田 均パストガバナー、曾我隆一パストガバナー、横山公一パストガバナー、福田一良パストガバナー、安藤震太郎パストガバナー、本田博己パストガバナー、竹内正幸パストガバナー、生方 彰パストガバナー、田中久夫パストガバナー、森田高史パストガバナー、山田邦子パストガバナー、足立 進パストガバナー、中野正美パストガバナー、保坂充勇パストガバナー、森 末廣直前ガバナー、竹中 隆ガバナー、三好建正ガバナーエレクト、湯澤晃ガバナーノミニ、樋口哲雄代表地区幹事、櫻井正晴、後藤圭一、各地区幹事、平田 稔地区会計長、小坂橋桂、松島宏明、各地区財務委員
- 報告者：代表地区幹事 樋口哲雄（高崎北 RC）

9 月 14 日（日）前橋問屋センター会館において「第 2 回 ガバナー諮問委員会」が開催されました。内容は下記の通りです。

[報告事項]

- ・森年度 年度末会員数修正報告について
- ・森年度「クラブ優秀賞」受賞クラブ報告について
- ・ガバナー公式訪問日程について
- ・周年行事・IM 日程について

[諮問事項]

- ・地区大会関係について
- ・RI 理事指名委員選出について
- ・日本経済新聞全国広告掲載協賛のお願いについて
- ・Ukraine ICC 設立提案について
- ・2024-2025 森年度財務報告について



第5回 地区ラーニング・管理運営委員会

- 日 時：2025 年 9 月 14 日（日）12：20～13：20
- 会 場：ガバナー事務所
- 出席者：竹中 隆ガバナー、田中久夫地区ラーニング・管理運営委員長、森田高史副委員長、中野正美副委員長、森 末廣委員、三好建正委員、湯澤 晃委員、新井良和委員、君島准逸委員、津久井功委員、樋口哲雄代表地区幹事、櫻井正晴地区幹事、堀込敏彦地区副幹事、小坂橋桂地区財務委員、松岡将之次年度副幹事
- 報告者：代表地区幹事 樋口哲雄（高崎北 RC）

9 月 14 日（日）ガバナー事務所において、「第 5 回 地区ラーニング・管理運営委員会」が開催されました。内容は下記の通りです。

- ・地区リーダーシップセミナーについて
開催概要
テーマ
- ・地区大会プログラムについて
プログラム全般
ポリオ関連事業
- ・新会員セミナー 11/30 開催
- ・会長幹事会 + 分区戦略会議



第4回 ガバナー補佐・委員長合同会議

- 日 時：2025 年 9 月 14 日（日）13：30～15：00
- 会 場：前橋問屋センター会館 2 階
- 出席者：竹中 隆ガバナー、
 本田博己パストガバナー、田中久夫パストガバナー、森田高史パストガバナー、
 中野正美パストガバナー、森 末廣直前ガバナー、
 三好建正ガバナーエレクト、湯澤 晃ガバナーノミニ、
 小磯正康、青山 豊、鷹巣 修、関口朋克、大谷恒雄、原 精一、赤井幸夫、
 和田雅之、各ガバナー補佐、
 樋口哲雄代表地区幹事、櫻井正晴地区幹事、
 平田 稔地区会計長、小坂橋桂地区財務委員、
 新井良和、君島准逸、津久井功、各地区ラーニング・管理運営委員、
 関口俊介、関 真一、水石清治、金井利明、唐沢健二、石川好男、前田 修、川鍋太志、
 佐藤貴江、石原保幸、新井 聡、関口知義、小澤健一、矢内良春、各委員長、
 橋谷晋治、堀込敏彦、堀口晋吾、久保 満、須永正儀、高野由博、堤 謙治、各地区副幹事、
 久保直彦、佐藤宗孝、松岡将之、各次年度地区副幹事
- 報告者：代表地区幹事 樋口哲雄（高崎北 RC）

9 月 14 日（日）前橋問屋センター会館において、「第 4 回 ガバナー補佐・委員長合同会議」が開催されました。内容は下記の通りです。

地区大会関係について

- ・地区大会におけるガバナー補佐と委員長の役割について
- ・展示ブースについて
- ・ガバナー補佐活動報告
- ・委員会活動報告
- ・IM 開催について
- ・地区主要行・事周年行事について



国際大会推進委員会

- 日 時：2025 年 9 月 17 日 14：00 ～ 15：00
- 会 場：ガバナー事務所
- 出席者：竹中 隆ガバナー、川鍋太志委員長、金井 裕委員、竹内一普委員、井汲憲治委員
高野由博地区副幹事
- 報告者：地区副幹事 高野由博（高崎北 RC）

9 月 17 日 14：00 より「国際大会推進委員会」会議が開催されました。会議内容の要約は以下のとおりです。



- 国際大会の日程に関して
開会式：6 月 14 日（日）
閉会式：6 月 17 日（水）
地区ナイト：開会式の夜に開催予定
→会場が決定できしだい、クラブへご案内
- 参加者募集に関して
目標：100 名
各クラブにメールやフライヤー、ガバナー月信等で案内
ホテルと航空機は JTB に依頼
- 宿泊と移動に関して
オフィシャルホテルの情報は現在未定
移動は個別のタクシーを利用予定
- 登録と費用
登録料：475 ドル（12 月 15 日まで）
登録はマイロータリーから可能
事前振込での対応を推奨
- その他の計画
各クラブでのプロモーション活動
姉妹クラブとの交流イベント
旅行会社との連携
- 今後のスケジュール
オフィシャルホテルの情報が出次第、委員会を開催
各クラブへの情報提供は随時継続して行う

2026年台北国際大会のご案内

国際ロータリー 2840 地区
2025-2026 年度 各ロータリークラブ
会長・幹事 各位
国際大会推進担当 各位

国際大会推進委員会
委員長 川鍋太志（高崎南 RC）

拝啓 皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、2026 年 6 月 13 日～17 日の日程で開催される台北国際大会について、参加登録のご案内と航空券発券・ホテル確保に関するお知らせ申し上げます。

台北大会の登録受付・ホテル宿泊受付はすでに開始されておりますが、まだ詳細なスケジュールが出ておりません。しかし、竹中ガバナーの今年度の目標に、台北大会登録50名、地区ナイト参加100名を達成するために、台北大会参加予定の方は、なるべく早めの参加登録（次回割引期限12月15日）、航空券の発券・ホテル宿泊の手配を進めていただきたいと思いますようお願い申し上げます。

現在、登録は MY Rotary から各個人で行っていただき、ホテル宿泊については、MY Rotary から行っていただくか、JTB または個人でお願いします。航空券につきましても JTB または個人でお願いします。

おおむねのスケジュールは以下のとおりです

2026 年 6 月 13 日（土）受付
2026 年 6 月 14 日（日）開会式（午前・午後の2回） ※地区ナイト
2026 年 6 月 15 日（月）全体会議（午前）
2026 年 6 月 16 日（火）全体会議（午前）
2026 年 6 月 17 日（水）閉会式（午後）

2026 年 6 月 14 日（日）18：30～ 地区ナイト
格莱天漾大飯店 <https://www.g-skyview.com/>

を予定しております。
多くの方の参加をお待ちしております。
地区ナイトの申し込みは後日クラブ単位で受付をさせていただきます。

JTB の担当者は新井宏様です。h_arai544@jtb.com または 090-5789-6399
にご連絡をお願いします。

何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具
2025 年 10 月吉日

RLIセミナー Part I

- 日 時：2025 年 9 月 28 日 9：30～17：00
- 会 場：前橋問屋センター会館 2 階
- 出席者：竹中 隆ガバナー
 本田 博己 RLI 日本支部委員長・パストガバナー、
 竹内 正幸 RLI 推進委員会アドバイザー・パストガバナー、
 田中 久夫パストガバナー、森田 高史パストガバナー、足立 進パストガバナー
 中野 正美パストガバナー、保坂 充勇パストガバナー、森 末廣直前ガバナー、
 関口 俊介 PLI 推進委員長
 ファシリテーター 21 名、受講者 63 名、ガバナースタッフ 10 名
- 報告者：地区副幹事 堀込敏彦（高崎北 RC）

9 月 28 日（日）、RLI セミナー Part Iが前橋問屋町センター会館にて開催されました。

竹中隆ガバナーの挨拶からはじまり、竹内正幸 RLI 推進委員会アドバイザー・パストガバナーからも挨拶をいただき、本田 博己 RLI 日本支部委員長より RLI セミナーのガイダンスの説明が行われました。受講者である各クラブの会長エレクトと次年度幹事は、「ロータリーにおけるリーダーシップ」、「私のロータリー世界」、「倫理と職業奉仕」、「ロータリー財団 I 私たちの財団」、「会員の参加を促す」、「奉仕プロジェクトを創造する」という 6 つのテーマに分かれ、それぞれのファシリテーターの進行のもと、50 分間にわたり熱心に意見交換を行いました。各クラブの現状や今後の課題について活発な議論が交わされ、学びの多い時間となりました。また、ファシリテーターの皆様も受講者を飽きさせないよう工夫を凝らし、時には笑いを交えながら進行され、「クラブを担っていくリーダーを育てる」という強い思いが伝わる Part Iのセミナーとなりました。あと 2 回続きますが、大変充実した学びとなるよう、次回もどうぞよろしくお願いいたします。





米山記念奨学生 カウンセラー研修会

- 日 時：2025 年 10 月 4 日 11：00～12：30
- 場 所：前橋問屋センター会館 春夏の間
- 参加者： 竹中 隆ガバナー、竹内正幸アドバイザー、三好建正ガバナーエレクト
矢内良春米山記念奨学委員長、西田俊太郎副委員長、
森岡敦史副委員長ほか委員 13 名
大井田健一地区副幹事、堀口晋吾地区副幹事
- 報告者： 米山記念奨学委員 田嶋景姫（前橋東 RC）

奨学生を担当されるカウンセラーの皆様による、貴重な意見交換の機会をお持ちいただきました。

カウンセラーの方々のみならず、クラブ全体として奨学生を支えたいという温かな思いが伝わってまいりました。

また、奨学生一人ひとりに合わせた接し方の難しさや、それぞれの現場で真摯にアシストされているご様子など、多くの共有がなされ、大変有意義な時間となりました。

さらに、保険加入や地区補助金の活用方法についての情報共有も行われ、今後の活動に活かせる内容が多くございました。

富岡かぶらロータリークラブの黒澤様からは、実際のご体験を交えた貴重なお話もいただき、これからのカウンセラー活動に一層の期待と楽しみを感じるひとときとなりました。



【次 第】

- | | | |
|-------|---------------------|------------------------|
| 11：00 | ・開 会 | 司 会 |
| | ・ 挨 拶 | ガバナー 竹中 隆 |
| | ・ カウンセラーの重要性について | 米山記念奨学委員長 矢内 良春 |
| | ・ カウンセラー体験発表 | 富岡かぶらRC 黒澤 秋彦 |
| | ・ カウンター意見交換（グループ分け） | |
| | ・ 質疑応答 | |
| | ・ 講 評 | 米山記念奨学委員会 アドバイザー 竹内 正幸 |
| | ・ 閉 会 | |



米山記念奨学セミナー

- 日 時：2025 年 10 月 4 日 13：30～15：30
- 場 所：前橋問屋町センター 華龍の間
- 参加者： 竹中 隆ガバナー、竹内正幸アドバイザー、三好建正ガバナーエレクト
矢内良春米山記念奨学委員長、西田俊太郎副委員長、
森岡敦史副委員長ほか委員 13 名
大井田健一地区副幹事、堀口晋吾地区副幹事
- 報告者： 米山記念奨学委員 川嶋 潤（前橋東 RC）

米山記念奨学セミナーがズーム視聴含め約150名の参加で開催されました。委員会として新体制で初めての大規模なセミナーとなりましたが、矢内委員長の事業説明、当時の奨学生同席でのカウンセラー体験発表等が行われ、終始和やかな雰囲気でのセミナーとなりました。一人でも多くの米山ファンが生まれることを期待しております。今後とも米山記念奨学事業にご理解ご協力をお願いいたします。

【次 第】

- | | | |
|-------|--------------------|-----------------------|
| 13：30 | ・開 会 | 司 会 |
| | ・挨拶 | ガバナー 竹中 隆 |
| | | 米山記念奨学委員会アドバイザー 竹内 正幸 |
| | ・米山記念奨学の活動紹介DVD | |
| | ・米山記念奨学生になって | 館林RC シェパ° ニマ テンディ |
| | ・カウンセラー体験発表 | 富岡かぶらRC 黒澤 秋彦 |
| | | 当時奨学生 郭 妍妍 |
| | ・米山学友会について | 米山学友会副会長 トシ ティン フォン |
| | ・ロータリー米山記念奨学事業について | 米山記念奨学委員長 矢内 良春 |
| | ・質疑応答 | |
| | ・セミナー振り返り | ガバナーエレクト 三好 建正 |
| | ・閉 会 | |



第3回 職業奉仕・国際奉仕・地域社会奉仕委員会

- 日 時：2025 年 10 月 21 日（火）13:30~14:30
- 会 場：ガバナー事務所
- 出席者：竹中 隆ガバナー、山田邦子アドバイザー、石原保幸委員長
島田 渉副委員長、高橋昭紀副委員長、深澤秀治委員、樋口哲雄代表地区幹事
- 報告者：代表地区幹事 樋口哲雄（高崎北 RC）

10 月 21 日（火）ガバナー事務所において、「第3回職業奉仕・国際奉仕・地域社会奉仕委員会」が開催されました。主に、2026 年1月に開催予定の「職業奉仕セミナー」について内容の確認・検討を行い、活発な意見交換が行われました。

【職業奉仕セミナー】

日時：1 月 25 日（日）13：30～

会場：前橋問屋センター会館

委員会での議題：地区内の事例発表クラブの選定

古河東 RC の事例発表と先方クラブへの訪問

プログラム構成と時間配分、予算、資料準備、などを検討

次回は 12/16（火）13:30 委員会開催を予定しました。



群馬県ロータリー野球大会

群馬県 RC 野球大会は伊勢崎中央 RC の連覇で閉幕

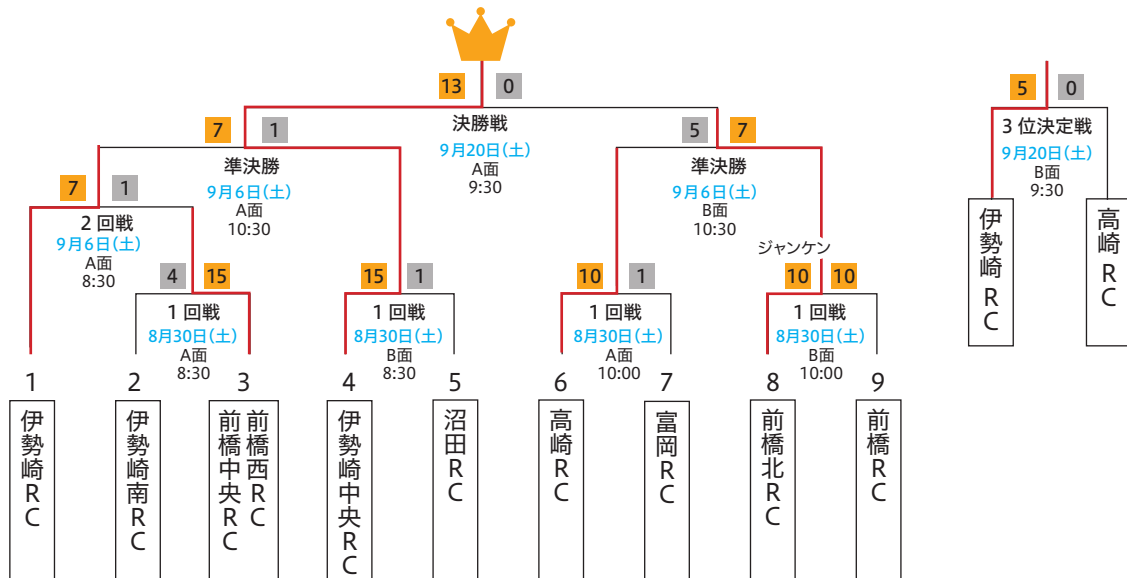
報告者：高崎 RC 野球部 平柳 向

8月30日(土)、前橋の登利平桃ノ木川グラウンドにて2025-2026年度群馬県RC野球大会が開幕しました。伊勢崎、伊勢崎南、前橋中央・前橋西連合、伊勢崎中央、沼田、高崎、富岡、前橋北、前橋の全10クラブ・9チームが出場した今大会は3日間の日程で行われ、開会式では今大会の幹事クラブである高崎RC富山会長の挨拶に始まり、竹中ガバナー挨拶、前年度優勝の伊勢崎中央RCによる優勝カップの返還、そして伊勢崎RC神崎主将による選手宣誓が行われました。そして、開会式終了後には竹中ガバナーによる始球式が執り行われ、無事に今大会がスタートしました。

8月30日の1回戦(4試合)と9月6日(土)の2回戦(伊勢崎 vs 前橋中央・前橋西連合の1試合のみ)を勝ち抜き、準決勝に駒を進めたのは伊勢崎、伊勢崎中央、高崎、前橋北の各クラブ。9月6日の白熱の準決勝、スコアボードは伊勢崎 vs 伊勢崎中央が0-1、高崎 vs 前橋北が5-7となり、伊勢崎中央RCが2年連続で決勝へと駒を進め、相手は前橋北RCと決まりました。

決勝戦と3位決定戦は雨天による1週間の順延を経た9月20日(土)に行われ、3位決定戦の伊勢崎 vs 高崎は5-0で伊勢崎の勝利。伊勢崎RCピッチャーの制球力とキレのある変化球を前に高崎RCは1安打(ボテボテの内野安打)完封に抑えられ、残念ながら3位を逃しました。そして、決勝戦では思わぬ大差がつき13-0で伊勢崎中央RCが前橋北RCを破り、王者・伊勢崎中央RCの連覇という結果で今大会が幕を閉じました。

閉会式では、高崎RC富山会長挨拶、竹中ガバナー挨拶、優勝カップ授与、優勝チーム代表者による挨拶、次年度幹事クラブである伊勢崎RC代表者による挨拶が行われ、閉会となりました。幹事クラブとしては、大きな怪我人を出すことなく無事に大会を終えることができたことが何よりでした。伊勢崎中央RCの皆さん、2連覇達成おめでとうございます。最後に、今大会にご協力をいただいた全ての皆さま方に感謝を申し上げ、開催報告とさせていただきます。





地区内クラブ奉仕事業のご紹介

下記地区内クラブ奉仕事業は、2023～2024（保坂ガバナー年度）に実施いたしました奉仕活動アンケートをもとに、毎月1クラブずつ紹介していきます。これからの奉仕活動の参考にしてください。

職業奉仕・国際奉仕・地域社会奉仕委員会

【太田ロータリークラブ】

● 記入者	職業奉仕・青少年奉仕・RYLA 委員長 石川好男
● プロジェクト名	太田市立太田高等学校 出前授業
● 目的	知的情操教育
● 対象（受益者）	太田市立太田高等学校1年生
● 参加者	1年生全員 4クラス
● 費用	なし
● 実施期間	7時限目（50分）

活動内容

太田市立太田高等学校の1年生全員を対象に1時限（50分間）を使い、ロータリアンが講師となり自分の会社の紹介から始まり社会人としての経験談や人生設計などの様々な話の中から今後の2年・3年生と進路設定をするために高校生活をどのように送るべきかと知的好奇心を刺激します。この事業のはじまりは、竹内正幸パスト会長が同級生であった太田市立商業高校（現太田市立太田高等学校）の校長先生との話の中で「ロータリークラブと高校とで何か事業が出来ると良いね!」と言う事から始まり、ロータリアンが講師となり授業を行う継続事業として本年度で15年目を迎えます。当初は2年生を対象として20名程度を1クラスとして、講師の職種やテーマを基に子供たちが14～15クラスに分かれて50分の授業を行っていました。近年は学校の事情や担当教諭との打ち合わせの中で、既存の4クラスの配置のままで事前に質問内容を提出して頂き、講師が移動して20分の授業を2回行う事で1クラスで2人の講師の話聞くようになっています。しかし、20分の内容では十分な内容の話が出来なくて講師も生徒も物足りなさを感じています。今後は50分の内容で全生徒が全講師の話聞ける体制作りをして行きたいです。

活動成果

社会で活躍している成功者の話を直接聞くことで、人間性や社会性の向上に寄与出来たと思われる。また、出前授業の対象を1年生に変更した事により、進級時の進路決定に向けて将来のビジョンを描く準備に役立てて貰える。

ロータリークラブの存在を知らなかったり、単に奉仕や寄贈をしている団体と思っていた子供たちが、直接話を聞くことで身近で素晴らしい人たちの集まりであることを認知して頂けた。



ローターアクトクラブ活動報告 第2回ローターアクトミーティング

報告者：沼田 RAC 会長 堀江翔太

2025 年 9 月 20 日土曜日に前橋プラザ元気 21 にて第 2 回ローターアクトミーティングを開催しました。第 2 回は沼田ローターアクトクラブがホストとなり「会員増強について考える」をテーマに前半・後半 2 つの卓話を聞き 6 つのグループに分かれてグループワークを実施しました。ロータリアン 13 名、ローターアクター 22 名の合計 35 名のご参加を賜りました。

前半の卓話では伊勢崎ロータリークラブの関徹也みらい奨学金委員長より、群馬県内 8 つの児童養護施設の卒園生を対象とした「群馬県児童養護施設卒園生みらい奨学金」制度について、発足の経緯から奨学生への支援状況について卓話をしていただきました。また、伊勢崎ローターアクトクラブの羽鳥昇汰会長より「みらい奨学金×チャリティー事業」としてボウリング大会やゴルフコンペを開催しチャリティーをしながら一般の参加者へのローターアクトの認知度向上と将来的な会員増強につなげる活動を紹介していただきました。

後半の卓話では沼田ローターアクトクラブの中澤翔幹事より 2840 地区ローターアクトの現状分析と会員増強の課題と方法について卓話をしていただきました。「営業力＝コミュニケーション力」をキーワードに、会員増強は「紹介を待つ」受動的な姿勢から「積極的に働きかける」能動的な姿勢への転換が必要です。入会予定者やロータリアン（企業派遣の場合）にローターアクトクラブに入会するメリットを明確化し営業活動を行うことが重要です。営業とは「相手に行動してもらうこと」です。ローターアクターひとりひとりがローターアクトの営業マンとなり活動の魅力を発信し会員増強（入会）につなげていくことが大切です。

グループワークでは、各ローターアクトクラブとそのスポンサークラブのロータリアンで行いました。ロータリアンから情報やアドバイスをもらい、会員増強に向け具体的な行動計画を作成しました。最後に 6 グループ（クラブ）それぞれの発表を行いました。

最後になりますが 2027 年 3 月に当地区ローターアクトがホストとなり第 39 回全国 RA 大会が開催されます。全国大会に向け会員増強が急務となる中、本ローターアクトミーティングで得た学びを生かし今後の会員増強活動につなげてもらえれば幸いに思います。



地区ローターアクト年間予定表

年	月	日	曜日	行事	場所
2025	7	19	土	第1回ローターアクトミーティング ガバナー招待事業	前橋商工会議所
	8	3	日	第9回全国地区 RA 委員長 及び地区 RA 代表合同会議	AP 日本橋+ ZOOM
	8	16	土	第1回会長幹事会	
	9	20	土	第2回ローターアクトミーティング	前橋プラザ元気21
				テーマ：会員増強について考える	
	9	28	日	【RLI セミナー Part I】	前橋問屋センター会館
	10	11・12	土日	群馬・新潟合同行事	みなかみ町月夜野 「さなざわテラス」
	10	18	土	第2回会長幹事会	
	10	19	日	【RLI セミナー Part II】	前橋問屋センター会館
	10	25	土	【ロータリー地区大会】	高崎市
	11	8	土	第1地域会議	福島県郡山市
	11	9	日	【RLI セミナー Part III】	前橋問屋センター会館
	11	15	土	第3回ローターアクトミーティング テーマ：国際交流	
	12			【RYLA 研修セミナー】	
	12	20	土	地区 RA 忘年会	
2026	1	17	土	第3回会長幹事会	
	1	18	日	第10回全国地区 RA 委員長 及び地区 RA 代表合同会議	AP 日本橋+ ZOOM
	2	21	土	第4回ローターアクトミーティング テーマ：日本文化	
	3	1	日	第24回地区年次大会	伊勢崎市「最高の一日」
	3	14	土	第4回会長幹事会	
	4	18	土	第5回ローターアクトミーティング テーマ：AI 利用	
	4	25・26	土日	【第38回全国 RA 研修会】	東京都
	5	16	土	第5回会長幹事会	
				【第37回関東ブロック研修会】	
	6			地区役員引継ぎ・納会	未定

ガバナー公式訪問要領

1. ガバナー公式訪問は、単独クラブ訪問とします。
2. 訪問時は、ガバナー、ガバナー補佐、及び地区幹事又は分区担当副幹事のいずれか 1 名の計 3 ～ 4 名が原則訪問します。
3. **公式訪問前クラブ協議会の実施**
 ガバナー補佐は、公式訪問前 2 週間前までに所管のクラブを訪問し、例会前後の時間等を利用してクラブ役員との協議会を実施し、各クラブの現況や課題、クラブの目標や地区運営に関する意見等について協議するとともに、公式訪問についての事前協議を行ってください。また、その結果を所定の様式にて公式訪問の 1 週間前までにガバナー事務所まで報告してください。上記は、数名のクラブ役員との懇談でも結構です。
4. **クラブ例会内での公式訪問の趣旨説明**
 ガバナー補佐は、公式訪問前のクラブの例会において、公式訪問の趣旨や要領、また、現状の地区運営の状況などを 10 分～ 15 分程度、クラブ会員に対して説明し、出席を奨励してください。
5. **公式訪問の進め方**
 - (1) クラブ役員との懇談会〔例会前 50 分〕
 会長、幹事、会長エレクト、クラブ・ラーニング・ファシリテーター、副会長、会員増強委員長、公共イメージ委員長、クラブが課題と認識している担当委員長等、及び地区役員、インターアクト、ローターアクト提唱クラブは、各会長も出席してください。
 - (2) 例会
 ガバナースピーチとして 20 分程度時間を割いてください。PC、プロジェクター、スクリーンの準備をお願いします。
 - (3) クラブ協議会〔例会後 60 分〕
 懇談会参加者のほか、各委員長、新入会員を義務出席とし、会員全員に出席を奨励してください。本年度は、特に地区とクラブの双方向性をキーワードとしておりますので、双方向の協議が十分できるような設営をお願いします。協議内容については以下の項目を入れてください。
 - ①クラブの課題
 - ②クラブの目標（特に会員増強計画）の進捗状況
 - ③地区運営に関するクラブのご意見
6. **公式訪問の目的は、国際ロータリー細則に以下のように規定されています。**
 個々のクラブあるいは複数クラブ合同の例会への公式訪問を行うこと。その際には、以下を行うため、ガバナーの出席が最大限の成果を生むような機会を選ぶようにする。
 - ①ロータリーの重要な問題に焦点を当て関心を持たせる。
 - ②弱体クラブ、あるいは問題を抱えたクラブに関心を払う。
 - ③奉仕活動参加へのロータリアンの意欲をかきたてる。
 - ④クラブの定款と細則が、ロータリーの組織規程を遵守していることを確認する。
 - ⑤顕著な貢献をした地区内のロータリアンをガバナー自ら表彰する。
7. 各クラブは現況報告書（4 部）を 8 月 31 日までにガバナー事務所に提出してください。
 9 月 13 日までに訪問するクラブは仮報告書を、訪問 2 週間前までに提出してください。

2025-2026年度 ガバナー公式訪問日程表

2025年 8月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18 桐生 (第2分区A)	19	20 桐生南 (第2分区A)	21	22 桐生西 (第2分区A)	23
24/31	25	26 桐生赤城 (第2分区A)	27	28	29	30

2025年 9月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
	1	2 富岡かぶら (第6分区)	3 館林東 (第4分区B)	4	5 藤岡南 (第6分区)	6
7	8	9 伊勢崎南 (第2分区B)	10 新田 (第4分区A)	11 館林 ミレニアム (第4分区B)	12	13
14	15	16 安中 (第6分区)	17 富岡 (第6分区)	18 藤岡 (第6分区)	19 館林 (第4分区B)	20
21	22	23	24 伊勢崎 (第2分区B)	25 富岡中央 (第6分区)	26 太田中央 (第4分区A)	27
28	29	30				

2025年 10月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
			1 大泉 (第4分区B)	2 沼田中央 (第5分区)	3	4
5	6	7 藤岡北 (第6分区)	8 太田西 (第4分区A)	9 碓氷安中 (第6分区)	10	11
12	13	14 沼田 (第5分区)	15	16 渋川 (第5分区)	17 前橋西 (第1分区)	18
19	20	21	22	23	24 (地区RSS)	25 (地区大会)
26	27	28 中之条 (第5分区)	29 前橋南 (第1分区)	30 群馬境 (第2分区B)	31	

2025年 11月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
						1
2	3	4 渋川みどり (第5分区)	5 前橋中央 (第1分区)	6 太田 (第4分区A)	7	8
9	10 伊勢崎東 (第2分区B)	11 太田南 (第4分区A)	12	13 伊勢崎中央 (第2分区B)	14	15
16	17	18	19	20	21 高崎 シンフォニー (第3分区)	22
23/30	24	25 前橋 (第1分区)	26	27 前橋東 (第1分区)	28	29

2025年 12月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
	1 高崎 (第3分区)	2 高崎南 (第3分区)	3	4	5	6
7	8 前橋北 (第1分区)	9 高崎 セントラル (第3分区)	10	11 高崎東 (第3分区)	12	13
14	15	16	17 高崎北 (第3分区)	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2025-2026 年度 地区主要行事予定表

日付		時間帯	項目	場 所
2024 年				
9月	1(日)		竹中ガバナーエレクト事務所開設	
	8(日)	10:30～	★第2回ガバナー諮問委員会(森年度主催)	前橋商工会議所会館
	8(日)	13:00～	★第3回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議(森年度主催)	前橋商工会議所会館
11月	16(土)	16:00～	第1回ガバナー補佐会議	たかさき書斎
12月	7(土)	14:00～	第1回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議	ロイヤルチェスター前橋
	10(火)16(月)～20(金)		委員長予定者ヒアリング	ガバナー事務所
2025年				
1月	25(土)	16:00～	★第3回ガバナー諮問委員会(森年度主催)	ロイヤルチェスター前橋
	25(土)	18:00～	★竹中ガバナーエレクト壮行会(森年度主催)	ロイヤルチェスター前橋
2月	2(日)	13:00～	第1回地区ラーニング・管理運営委員会	前橋問屋センター会館
	2(日)	14:00～	第2回ガバナー補佐会議	前橋問屋センター会館
	2(日)	15:00～	第2回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議	前橋問屋センター会館
	9(日)～13(木)		国際協議会(竹中ガバナーエレクト出席)	オーランド(フロリダ州)
	22(土)	10:00～	★第4回ガバナー諮問委員会・GE報告(森年度主催)	前橋商工会議所会館
	22(土)	13:00～	地区チームラーニングセミナー	前橋商工会議所会館
	22(土)	16:00～	第2回地区ラーニング・管理運営委員会	前橋商工会議所会館
3月	1(土)	午後	★(米山奨学生修了式／歓送会)	ホテルメトロポリタン高崎
	8(土)～9(日) 10:00～		会長エレクト・次年度幹事ラーニングセミナー	磯部ガーデン
	27(木)～30(日)		★(インターアクト台湾国際交流事業)	台湾
4月	5(土)	14:00～	ローターアクト研修	高崎市総合福祉センター
	13(日)	10:00～	第3回地区ラーニング・管理運営委員会	ガバナー事務所
	13(日)	13:00～	第3回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議	前橋問屋センター会館
	20(日)	午前	★(新規米山奨学生カウンセラーオリエンテーション)	前橋問屋センター会館
	20(日)	午後	★(新規米山奨学生・カウンセラーオリエンテーション)	前橋問屋センター会館
	20(日)	午後	★(継続米山記念奨学生資格面談)	前橋問屋センター会館
5月	18(日)	終日	クラブリーダーシップ・ラーニング・セミナー 式典	群馬音楽センター
	18(日)	夜	クラブリーダーシップ・ラーニング・セミナー 懇親会	ホテルグランビュウ高崎
6月	7(土)	午後	★(米山記念奨学生指定校選定会議・米山学友会総会)	ロイヤルチェスター前橋
	14(土)	午後	★第5回ガバナー諮問委員会(森年度主催)	たつ吉
	14(土)	午後	★現新地区役員合同連絡会議(森年度主催)	たつ吉
	15(日)		★(青少年交換受入学生歓送会・長期派遣学生壮行会)	前橋問屋センター会館
	16(月)	15:00～	クラブ管理運営セミナー	高崎商工会議所6階ホール
	21(土)～25(水)		★国際大会	カルガリー
7月	1(土)		竹中ガバナー事務所開設	
	13(日)	10:00～	第1回ガバナー諮問委員会	ホテルグランビュウ高崎
	13(日)	13:00～	第4回地区ラーニング・管理運営委員会	ホテルグランビュウ高崎
	16(水)	18:30～	<ロータリー野球大会コミッショナー会議>	ホテルグランビュウ高崎
	19(土)	9:50～	(インターアクト年次大会)	前橋市民文化会館
	19(土)	18:30～	ローターアクト合同ミーティング	前橋商工会議所会館
8月	2(土)	14:00～	第4回ガバナー補佐会議	前橋問屋センター会館
	3(日)	13:30～	(R L I ファシリテーター研修会)	前橋問屋センター会館
	24(日)	13:20～	クラブ活性化ワークショップ	前橋問屋センター会館
	26(火)	12:00～	(米山指定校説明会)	前橋問屋センター会館
	30(土)	午前	<ロータリー野球大会 第1日目 開会式>	前橋桃ノ木川グラウンド
	31(日)	12:30	青少年交換長期受入学生歓迎会・派遣学生帰朝報告会	ホテルサンダーソン
9月	1(土)		三好ガバナーエレクト事務所開設	
	6(土)	午前	<ロータリー野球大会 第2日目>	前橋桃ノ木川グラウンド

日付		時間帯	項目	場 所
9月	13(土)	午後	ロータリー財団補助金管理セミナー	前橋問屋センター会館
	13(土)	午前	<ロータリー野球大会 第3日目>	前橋桃ノ木川グラウンド
	14(日)	10:30～	第2回ガバナー諮問委員会	前橋問屋センター会館
	14(日)	12:10～	第5回地区ラーニング・管理運営委員会	前橋問屋センター会館
	14(日)	13:30～	第4回ガバナー補佐・委員長合同会議	前橋問屋センター会館
	15(月・祝)	13:30～	(青少年交換派遣学生選考会)	前橋問屋センター会館
	20(土)	午前	<ロータリー野球大会 第4日目 閉会式>	前橋桃ノ木川グラウンド
	27(土)		地区大会記念ゴルフ大会	サンコーカントリークラブ
	28(日)	終日	(R L I セミナー Part I)	前橋問屋センター会館
10月	4(土)	午前	(米山記念奨学生カウンセラー研修会)	前橋問屋センター会館
	4(土)	午後	(地区米山研修セミナー)	前橋問屋センター会館
	19(日)	終日	(R L I セミナー Part II)	前橋問屋センター会館
	19(日)	午前	<ロータリー野球大会 予備日>	前橋桃ノ木川グラウンド
	24(金)	午後	地区リーダーシップセミナー	ホテルメトロポリタン高崎
	24(金)	夜	R I 会長代理歓迎晚餐会	ホテルメトロポリタン高崎
	25(土)	午後	地区大会 式典	高崎芸術劇場
	25(土)	夜	地区大会 懇親会	ホテルメトロポリタン高崎
11月	7(金)～9(日)		(ロータリー全国選抜野球大会)	
	9(日)	終日	(R L I セミナー Part III)	前橋問屋センター会館
	11(火)	午後	三好年度 第1回ガバナー補佐会議	豊田屋旅館
	22(土)	午後	三好年度 第1回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議	前橋問屋センター会館
	29(土)	午後	(米山記念奨学生選考会面接員オリエンテーション)	ロイヤルチェスター前橋
	29(土)	夕方	(米山学友会忘年会)	ロイヤルチェスター前橋
	30(日)	午後	新会員セミナー	エテルナ高崎
12月	6(土)	午後	第3回ガバナー諮問委員会	ロイヤルチェスター前橋
		夕方	三好ガバナーエレクト壮行会	ロイヤルチェスター前橋
	8(月)		クラブ管理運営セミナー(三好年度)	前橋問屋センター会館
2026年				
1月	11(日)～15(木)		国際協議会(三好ガバナーエレクト参加)	オーランド(フロリダ州)
	24(土)	終日	(米山記念奨学生選考会)	前橋問屋センター会館
	25(日)		(職業奉仕セミナー)	前橋問屋センター会館
2月	14(土)	午前	第4回ガバナー諮問委員会・GE報告会	前橋問屋センター会館
	14(土)	午後	地区チームラーニングセミナー(三好年度)	前橋問屋センター会館
	21(土)		DEIセミナー(Zoom)	
	23(月)		ロータリーデー	
3月	1(月)	午後	(ローターアクト年次大会)	プラザ・アリア(伊勢崎)
	7(土)	午後	(米山記念奨学生終了式・歓送会)	ホテルメトロポリタン高崎
	15(日)		会長エレクト・次年度幹事ラーニングセミナー(三好年度)	磯部ガーデン
	20(金・祝)	午後	新会員セミナー	前橋問屋センター会館
			(インターアクト台湾国際交流事業・派遣)	
4月	18(土)	午前	(新規米山記念奨学生カウンセラーオリエンテーション)	前橋問屋センター会館
		午後	(新規米山記念奨学生・カウンセラーオリエンテーション)	前橋問屋センター会館
		午後	(継続米山記念奨学生資格審査面談)	前橋問屋センター会館
			新会員セミナー	
			(インターアクト台湾国際交流事業・受入れ)	
			(青少年交換ホストクラブ第1回オリエンテーション)	
5月	16(土)	午後	地区補助金最終審査会	前橋商工会議所会館
	16(土)	終日	クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー(三好年度)	
6月	13(土)～17(水)		国際大会	台北
	20(土)	午後	(米山学友会総会)	ロイヤルチェスター前橋
	20(土)	午後	(米山記念奨学生指定校選定会議)	ロイヤルチェスター前橋
	27(土)	午後	第4回ガバナー諮問委員会	ロイヤルチェスター前橋
		午後	現新地区役員合同連絡会議	ロイヤルチェスター前橋
			(青少年交換受入学生歓迎会・夏期交換学生歓迎会)	

2025-2026 年度 周年行事・IM 開催予定表

2025-2026 年度 周年行事予定クラブ

年	月	日	曜日	周年	クラブ名	場 所
2026	4	11	土	60	桐生南RC	美喜仁桐生文化会館
2026	4	12	日	40	沼田中央RC	ホテルベラヴィータ
2026	4	19	日	30	高崎シンフォニーRC	ホテルメトロポリタン高崎
未 定				25	藤岡南RC	未 定

2025-2026 年度 IM 開催予定表

年	月	日	曜日	区 分	場 所
2026	3	28	土	第1分区	
2026	2	28	土	第2分区A	ケービックホール
2026	3	10	火	第2分区B	プラザアリア
2026	2	23	月・祝	第3分区	ホテルグランビュー高崎
2026	2	18	水	第4分区A	
2026	2	7	土	第4分区B	ニューミヤコホテル館林
2025	11	24	月・祝	第5分区	ホテルベラヴィータ
2026	2	21	土	第6分区	



第1地域 ロータリー財団地域コーディネーター 新井 和雄（下館 RC）

ロータリー財団は、社会に持続可能な良い変化をもたらすための活動を支援しています。例えば、平和構築と紛争予防や環境の保護、地域社会の経済発展、基本的教育と識字率向上、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康など7つの重点分野に焦点をあてた補助金プログラムは、ロータリーの支援を必要としている人々に希望の光を届けています。またポリオ根絶活動は、国際的な連携により感染者数を劇的に減少させる成果を挙げています。

本稿では、これら重点分野の最初に掲げられ「平和構築と紛争予防」に貢献する人材育成の取り組みとして、ロータリー平和センターについてご紹介いたします。

ロータリー平和センタープログラムは、1999年に創設され2002年に初の平和フェローが誕生しました。現在、世界に7つのセンターがあり、115カ国以上から1,500人を越える平和フェローが卒業しています。日本では、国際基督教大学（以下 ICU）がアジア唯一の平和センターとして選ばれ、平和研究の修士号を取得する2年間のプログラムを提供しています。そして、ICUの所在地である第2750地区とその周辺6地区により「ホステリア」が組織され、文化交流や研修旅行、修了式などの活動が展開されています。

さらに、インドのプネーにあるシンピオシス国際大学に、修了証プログラムの平和センターが新設されることが決定しており、2026年に募集を開始し、2027年から受け入れを開始する予定です。

ここで、ICU ロータリー平和センター長である新垣修教授の新たな取り組みをご紹介します。新垣教授は、従前の広島研修旅行を日本ならではの平和教育の場と位置づけるとともに、新たに東日本大震災の被災地に着目し、災害の視点から東北研修旅行を導入されました。教授は、そこにあるのは苦難だけではなく、立ち直っていく人々の力強さや希望であり、海外では災害が武力紛争を引き起こす事例も少なくないことを指摘されています（新垣 2025）。そして、平和構築の課題として「戦争の記憶」と「災害の経験」という二つの異なる文脈から平和を学ぶ点に触れ、日本の平和センターの価値をさらに高めておられます。

この平和の使者たちを世界に送り出すプログラムは、ロータリー財団から毎年400万ドルを超える資金が投下されており、ロータリーが如何に平和構築に力を入れているかがわかり頂けると思います。加えて前述した日本ならではの活動は、日本全国のロータリー会員全員のご協力によって支えられています。ここに、世界平和を希求する皆様の思いに深く敬意を表するとともに、皆様の地区から世界へ羽ばたく平和フェローの推薦をお願い申し上げます。

（引用）新垣修，ロータリーボイス，2025

「戦争の記憶」と「災害の経験」の継承— ICU ロータリー平和センターの新たな挑戦 —
ICU ロータリー平和センター，センター長 新垣 修





第2地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 宮崎 陽市郎（東京三鷹 RC）

ロータリー会員の皆様お元気ですか、ARPIC の宮崎陽市郎です。

所属は東京三鷹 R C です。今月のコーディネーターNEWS では、「ポリオ根絶活動をどのようにロータリーの公共イメージ向上につなげて行くか」という私の個人的な活動を紹介したいと思います。

皆様の記憶に残っていると思いますが、2020 年 8 月 25 日に世界保健機関 (WHO) がアフリカ地域での野生株ポリオウイルス根絶宣言がされ、この歴史的出来事をマスメディアでは大きく取り上げて報道されました。しかしどの番組や記事を見ても「ロータリークラブ」という言葉は使われませんでした。嬉しさと、残念さが入り混じり憤りさえ感じたことを今でも覚えています。これをきっかけに私は決意したのです。ガバナーエレクトであった 2022 年 10 月にロータリーの取り組んでいるポリオ根絶活動の周知と寄付を募るため、「ポリオ根絶日本縦断サイクリングチャレンジ」として、北海道稚内から鹿児島県の佐多岬まで 2700 キロを 23 日間で走破しました。当時の佐藤 RI 理事のお声がけで、各地区のガバナーやガバナーエレクトの協力を得て、新聞やテレビの取材を受け、寄付も 2000 万円を集めることができたのです。



翌年のガバナー年度には、新潟柏崎から東京の有明まで走るサイクリングチャレンジ行い、私ども第 2750 地区のポリオ根絶イベント会場にゴールいたしました。4 月には大阪から日本橋までの 520 キロを 30 時間で一気に走るチャレンジを決行しました。

昨年の 2024 年 10 月の世界ポリオデーに合わせ、二度目の日本縦断サイクリングチャレンジを北海道根室から長崎県佐世保の神崎鼻岬まで 2700 キロを 22 日間で走破しました。

北海道釧路では NHK の取材を受け、その日の夕方には何度もテレビで放映されました。この年は、Raise for Rotary というサイトで寄付を募りました。このサイトはクラブや個人の活動を紹介し SNS で活動を発信し、ロータリー以外の方の寄付を募り、又ロータリー会員の寄付はご自身のロータリー財団への寄付実績になります。チャレンジ・お祝い・記念日・自分の得意なことを行い、サポートしたい内容を選ぶことができます。例えば、ポリオプラス基金・ロータリー災害救援基金・WF (国際財団活動資金)・7 つの重点分野への寄付を募ることができるのです。

日本では個人の活動で寄付を募る文化はあまりありませんが、海外ではよく行われています。世界を変える行動人としてクラブでの奉仕活動、そして個人の活動を友人やロータリー会員以外の方に伝え、ロータリークラブのイメージ向上を図ろうではありませんか。

マスコミはクラブや地区の活動、ましてロータリークラブという団体の名前はなかなか発信していただけないですが、インパクトある活動は取り上げていただけます。自ら行動するのがロータリーです。



第3地域 行動計画推進リーダー：恒久基金・大口寄付アドバイザー 硯川 昭一（熊本江南 RC）

現在2つのお役目を頂戴しております。一昨年の今頃、佐藤元 RI 理事より、APC(アクションプランチャンピオン)という聞きなれないお話がありました。第1地域菅原さんと、第2地域桑澤さんとで、一体何をすればいいのだろうかと思ひ探りの日々でした。

ここでこの2年間を振り返ってみたいと思います。その後4半期に1回ステファニー・アーチック RI 会長エレクトとのリモート会議も行われ、少しずつ行動計画推進へ取り組む姿勢が分かってきました。年が明けまして、国際協議会あたりから、クラブ単位まで行動計画を浸透させるために、各地区に地区 APC を設置して欲しいと地域 APC とガバナーエレクトにご依頼が参りました。ガバナーエレクトにはガバナーへ向けた準備が大変な時でしたが、ご協力頂き、5月末には全地区に地区 APC が誕生し、オンラインで行動計画の進め方の話し合いを行い、各地区単位での、クラブへの指導をお願いし、引き続きロータリークラブ・セントラルへの目標入力をして頂くお願いをする運びとなりました。



ただ、混乱しましたのは、同時に3年間計画、3-Year Rolling Goals の登場でした。クラブに継続性をもたすために、会長、会長エレクト、会長ノミニ、いらっしゃらなければ直前会長を交えて、将来のクラブの姿をイメージし、定量的な数値目標を3年先まで想定して頂き、それを毎年繰り返して頂くというものでした。しかしながら、肝心のその3年先の目標を入力するツールであるロータリークラブ・セントラルの改修がいつになるか分からず、そこで、第2地域桑澤さんが担当される Japan Portal Site 内において、3年間一堂に見て、入力できるエクセル仕様の入力表が暫定的に作られた訳です。12月に入ってやっとロータリークラブ・セントラルに4つの優先事項に沿って、26項目3年間入力できるように改修されましたが、残念ながら、3年間で単年度しか見れず、その結果、日本独自にクラブをサポートするグーグルフォームによる、今年度、来年度の目標及び達成状況を設定する方法がスタートすることになりました。

ある意味でロータリークラブ・セントラルに入力しながら、グーグルフォームにも記入するという煩雑さが生まれた訳ですが、今まで、ロータリークラブ・セントラルになかなか到達できなかったクラブ会長さん方にとっては大きな効果を生んでいます。第3地域の APC としての役職を務めまして改めて思いますことは、11の地区は事情も環境もそれぞれに異なるということです。その地区その地区のやり方、クラブそれぞれのやり方を尊重すべきと思いました。さらに、ガバナーによるクラブサポートミーティング、地域リーダーによるガバナーサポートミーティングも始まりました。他のクラブや地区の状況をお互い知ることに大きなヒントがあります。まずは挑戦いたしましょう！

次に、恒久基金/大口寄付アドバイザーとしても、本年度から活動を始めました。私は32年間、人工透析をしながら、今まで仕事もロータリーも頑張ってきました。その間、多くの方々のご支援、ご理解を頂きました。ひたすら感謝の思いです。当初は、5年か10年程度しか生きられないから、仕事も安心して任せられないと言われることもありましたが、そのたびに、絶対長生きして見返してやると歯を食いしばって参りました。

人工透析には大きな医療費がかかりますが、有難いことに、透析患者は難病指定で特別の保険制度があり、軽い負担で治療を受けることができます。私はいつかどんな恩返しができるかをずっと考えてきましたが、正にこの役職は自分自身にとっても大きなチャンスと思っています。新しい日本の寄付文化を一歩ずつ作って参りたいと思います。

出席報告（9 月末日現在）・My Rotary 登録率

クラブ名	年度初（女性）	当月初（女性）	新会員（女性）	退会数（女性）	月末数（女性）	純増減（女性）
43	2001(176)	2015(180)	17 (2)	8(0)	2034(181)	33(5)
	自クラブ出席率		当月出席率（メイク含む）		MyRotary 登録率 （10月23日現在）	
	68.5%		76.2%		77.72%	

※純増減は年度初の会員数との対比となります。

クラブ名		回数	自クラブ 出席率	会員数（純増減は年度初数との対比となります）								メイク	出席率	MyRotary 登録率 (10月23日現在)				
				年度初 （女性）		当月初 （女性）		新会員 （女性）	退会数 （女性）	月末数 （女性）					純増減 （女性）			
第1分 区	前橋	4	63.05%	117	(11)	118	(12)	1	(0)	1	(1)	118	(11)	1	(0)	17	66.87%	87.29%
	前橋西	4	69.60%	56	(5)	56	(5)	0	(0)	0	(0)	56	(5)	0	(0)	13	76.11%	85.71%
	前橋東	3	76.59%	50	(4)	50	(4)	1	(0)	0	(0)	51	(4)	1	(0)	7	81.56%	78.43%
	前橋北	4	81.37%	79	(1)	79	(1)	0	(0)	1	(0)	78	(1)	-1	(0)	0	81.37%	87.18%
	前橋南	4	63.84%	56	(5)	56	(5)	0	(0)	0	(0)	56	(5)	0	(0)	1	64.29%	82.14%
	前橋中央	4	73.00%	23	(5)	25	(5)	0	(0)	0	(0)	25	(5)	2	(0)	11	84.00%	80.00%
	合計		71.24%	381	(31)	384	(32)	2	(0)	2	(1)	384	(31)	3	(0)		75.70%	83.46%
第2分 区A	桐生	3	52.80%	71	(12)	71	(12)	0	(0)	0	(0)	71	(12)	0	(0)	15	71.11%	90.14%
	桐生南	2	67.15%	37	(4)	37	(4)	0	(0)	1	(0)	36	(4)	-1	(0)	6	75.72%	67.57%
	桐生西	4	72.18%	49	(11)	49	(10)	0	(0)	0	(0)	49	(10)	0	-(1)	24	84.79%	92.00%
	桐生赤城	3	61.82%	39	(7)	40	(7)	1	(0)	0	(0)	41	(7)	2	(0)	23	81.68%	73.17%
	合計		63.49%	196	(34)	197	(33)	1	(0)	1	(0)	197	(33)	1	-(1)		78.33%	80.72%
第2分 区B	伊勢崎	3	84.31%	79	(5)	82	(5)	1	(0)	0	(0)	83	(5)	4	(0)	12	89.26%	96.39%
	群馬境	4	79.55%	23	(2)	23	(2)	1	(0)	0	(0)	24	(2)	1	(0)	1	80.68%	50.00%
	伊勢崎中央	2	74.16%	88	(9)	93	(9)	0	(0)	0	(0)	93	(9)	5	(0)	13	79.67%	79.57%
	伊勢崎南	3	70.67%	25	(2)	25	(2)	0	(0)	0	(0)	25	(2)	0	(0)	7	80.00%	100.00%
	伊勢崎東		75.13%	34	(2)	37	(2)	2	(1)	0	(0)	39	(3)	5	(1)	0	75.13%	87.50%
	合計		76.76%	249	(20)	260	(20)	4	(1)	0	(0)	264	(21)	15	(1)		80.95%	82.69%
第3分 区	高崎	3	58.63%	138	(10)	141	(10)	2	(0)	2	(0)	141	(10)	3	(0)	19	63.12%	57.45%
	高崎南	4	60.77%	66	(10)	65	(10)	0	(0)	0	(0)	65	(10)	-1	(0)	16	73.08%	49.23%
	高崎北	3	44.50%	77	(0)	76	(0)	0	(0)	0	(0)	76	(0)	-1	(0)	35	60.55%	63.16%
	高崎東	4	68.16%	26	(3)	27	(3)	1	(1)	0	(0)	28	(4)	2	(1)	5	72.76%	78.57%
	高崎シンフォニー	3	71.17%	45	(9)	46	(10)	1	(0)	0	(0)	47	(10)	2	(1)	8	76.95%	100.00%
	高崎セントラル	3	64.58%	33	(0)	33	(0)	0	(0)	0	(0)	33	(0)	0	(0)	12	77.08%	58.82%
	合計		61.30%	385	(32)	388	(33)	4	(1)	2	(0)	390	(34)	5	(2)		70.59%	67.87%

クラブ名		回数	自クラブ 出席率	会員数 （純増減は年度初数との対比となります）								メイ ク	出席率	MyRotary 登録率 (10月23日現在)
				年度初 (女性)	当月初 (女性)	新会員 (女性)	退会数 (女性)	月末数 (女性)	純増減 (女性)					
第4分区 A	太田	4	57.29%	70 (3)	69 (3)	1 (0)	0 (0)	70 (3)	0 (0)	3	58.42%	97.18%		
	太田西	3	88.21%	11 (1)	11 (1)	0 (0)	0 (0)	11 (1)	0 (0)	3	100.00%	63.64%		
	太田南	2	70.83%	47 (4)	48 (5)	0 (0)	0 (0)	48 (5)	1 (1)	14	85.42%	100.00%		
	新田	3	61.91%	21 (3)	21 (3)	0 (0)	0 (0)	21 (3)	0 (0)	1	61.92%	42.86%		
	太田中央	4	57.98%	46 (5)	47 (6)	0 (0)	0 (0)	47 (6)	1 (1)	3	59.58%	81.25%		
	合計		67.24%	195 (16)	196 (18)	1 (0)	0 (0)	197 (18)	2 (2)		73.07%	76.99%		
第4分区 B	館林	3	76.42%	55 (4)	55 (4)	0 (0)	0 (0)	55 (4)	0 (0)	18	87.89%	87.27%		
	大泉	3	68.13%	25 (3)	25 (3)	0 (0)	0 (0)	25 (3)	0 (0)	5	76.04%	24.00%		
	館林東	2	78.57%	6 (1)	7 (1)	2 (0)	0 (0)	9 (1)	3 (0)	1	85.72%	44.44%		
	館林ミレニアム	2	79.83%	27 (1)	27 (1)	1 (0)	1 (0)	27 (1)	0 (0)	0	79.83%	100.00%		
	合計		75.74%	113 (9)	114 (9)	3 (0)	1 (0)	116 (9)	3 (0)		82.37%	63.93%		
第5分区	渋川	2	71.82%	58 (5)	57 (5)	0 (0)	0 (0)	57 (5)	-1 (0)	17	87.42%	71.19%		
	沼田	3	52.63%	73 (3)	76 (3)	0 (0)	2 (0)	74 (3)	1 (0)	5	60.96%	98.65%		
	中之条	4	85.83%	16 (0)	16 (0)	0 (0)	0 (0)	16 (0)	0 (0)	2	89.41%	56.25%		
	沼田中央	4	59.97%	49 (4)	49 (4)	1 (0)	0 (0)	50 (4)	1 (0)	15	72.60%	100.00%		
	渋川みどり	4	54.38%	48 (6)	46 (6)	0 (0)	0 (0)	46 (6)	-2 (0)	12	61.36%	89.58%		
	合計		64.93%	244 (18)	244 (18)	1 (0)	2 (0)	243 (18)	-1 (0)		74.35%	83.13%		
第6分区	富岡	3	87.13%	41 (3)	42 (3)	0 (0)	0 (0)	42 (3)	1 (0)	7	93.54%	61.90%		
	藤岡	3	62.60%	43 (3)	43 (3)	0 (0)	0 (0)	43 (3)	0 (0)	7	68.30%	76.74%		
	安中	3	48.54%	56 (3)	57 (3)	1 (0)	0 (0)	58 (3)	2 (0)	18	57.77%	53.45%		
	藤岡北	2	83.33%	7 (1)	7 (1)	0 (0)	0 (0)	7 (1)	0 (0)	0	83.33%	57.14%		
	富岡中央	3	77.30%	37 (3)	38 (4)	0 (0)	0 (0)	38 (4)	1 (1)	2	79.10%	76.32%		
	碓氷安中	2	50.00%	7 (0)	7 (0)	0 (0)	0 (0)	7 (0)	0 (0)	2	64.28%	71.43%		
	藤岡南	2	71.43%	18 (0)	18 (0)	0 (0)	0 (0)	18 (0)	0 (0)	4	85.72%	66.67%		
	富岡かぶら	3	55.55%	29 (3)	30 (3)	0 (0)	0 (0)	30 (3)	1 (0)	5	61.11%	53.33%		
	合計		66.98%	238 (16)	242 (17)	1 (0)	0 (0)	243 (17)	5 (1)		74.14%	64.62%		

新会員紹介



氏 名 **新山 恵**
 ク ラ ブ 伊勢崎東
 入 会 日 2025 年 9 月 8 日
 職業分類 乳類販売
 勤 務 先 (株)明治デリカ東部
 役 職 代表取締役
 推 薦 者 石原 秀夫



氏 名 **雨宮 守靖**
 ク ラ ブ 伊勢崎東
 入 会 日 2025 年 10 月 6 日
 職業分類 自動車関連 機械加工
 勤 務 先 (株)雨宮製作所
 役 職 専務取締役
 推 薦 者 雨宮 靖男



氏 名 **佐藤 泰然**
 ク ラ ブ 高崎
 入 会 日 2025 年 9 月 1 日
 職業分類 消化器外科
 勤 務 先 特定医療法人博仁会
 役 職 理事長
 推 薦 者 小澤 健一



氏 名 **齋藤 雅人**
 ク ラ ブ 高崎
 入 会 日 2025 年 9 月 1 日
 職業分類 レストラン
 勤 務 先 株式会社レストランスワン
 役 職 グランビュースワン支配人
 推 薦 者 広瀬 雅美



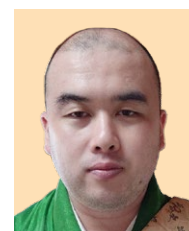
氏 名 **三國 吾郎**
 ク ラ ブ 高崎シンフォニー
 入 会 日 2025 年 9 月 5 日
 職業分類 社会福祉士
 勤 務 先 合資会社みくに事務所
 役 職 所長
 推 薦 者 池田 貴明



氏 名 **清水 行夫**
 ク ラ ブ 太田
 入 会 日 2025 年 10 月 16 日
 職業分類 不動産賃貸
 勤 務 先 エイブル
 役 職 代表
 推 薦 者 田部井 丑松



氏 名 **奥澤 真由子**
 ク ラ ブ 太田中央
 入 会 日 2025 年 10 月 3 日
 職業分類 飲食業
 勤 務 先 Lounge MH
 役 職 代表
 推 薦 者 松本 徹



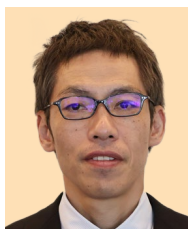
氏 名 **吉田 知一**
 ク ラ ブ 館林東
 入 会 日 2025 年 9 月 3 日
 職業分類 仏教
 勤 務 先 宗教法人 応声寺
 役 職 住職
 推 薦 者 三田 博行



氏 名 **阿部 一良**
 ク ラ ブ 館林ミレニアム
 入 会 日 2025 年 9 月 11 日
 職業分類 人材派遣
 勤 務 先 (株)テクノライフ
 役 職 代表取締役
 推 薦 者 加々美 真弓



氏 名 **佐藤 万里子**
 ク ラ ブ 渋川
 入 会 日 2025 年 10 月 2 日
 職業分類 建設業
 勤 務 先 (株)佐藤建設工業
 役 職 監査役
 推 薦 者 佐藤 秀樹



氏 名 藤田 英史
 ク ラ ブ 渋谷
 入 会 日 2025 年 10 月 2 日
 職業分類 飲料製造
 勤 務 先 サントリープロダクツ(株)
 榛名工場
 役 職 工場長
 推 薦 者 宇田 榮二



氏 名 濱渦 倅多
 ク ラ ブ 渋谷
 入 会 日 2025 年 10 月 2 日
 職業分類 税理士
 勤 務 先 税理士法人 群馬中央会計
 役 職 社員
 推 薦 者 狩野要一



氏 名 三浦 雄生
 ク ラ ブ 安中
 入 会 日 2025 年 8 月 5 日
 職業分類 建設業
 勤 務 先 株式会社ミウラ
 役 職 代表取締役
 推 薦 者 小日向 和博



氏 名 須永 誠
 ク ラ ブ 安中
 入 会 日 2025 年 9 月 9 日
 職業分類 飲食業
 勤 務 先 有限会社寿奈賀
 役 職 代表取締役
 推 薦 者 茂木 正毅

新会員入会実績報告（9月末日現在）

クラブ名	年度初	新会員 入会目標	新会員 入会実績	達成率	目標残
43	2001	158	56	35%	102

クラブ名		年度初	入会 目標	入会 実績	目標残	達成率
第1分 区	前橋	117	8	5	3	62.5%
	前橋西	56	2	0	2	0.0%
	前橋東	50	5	1	4	20.0%
	前橋北	79	4	0	4	0.0%
	前橋南	56	7	0	7	0.0%
	前橋中央	23	2	2	0	100.0%
	合計	381	28	8	20	28.6%
第2分 区A	桐生	71	5	2	3	40.0%
	桐生南	37	2	0	2	0.0%
	桐生西	49	6	2	4	33.3%
	桐生赤城	39	2	2	0	100.0%
	合計	196	15	6	9	40.0%
第2分 区B	伊勢崎	79	7	4	3	57.1%
	群馬境	23	3	1	2	33.3%
	伊勢崎中央	88	5	7	-2	140.0%
	伊勢崎南	25	3	0	3	0.0%
	伊勢崎東	34	6	5	1	83.3%
	合計	249	24	17	7	70.8%
第3分 区	高崎	138	10	6	4	60.0%
	高崎南	66	3	0	3	0.0%
	高崎北	77	3	1	2	33.3%
	高崎東	26	5	2	3	40.0%
	高崎シンフォニー	45	3	2	1	66.7%
	高崎セントラル	33	2	0	2	0.0%
	合計	385	26	11	15	42.3%

クラブ名		年度初	入会 目標	入会 実績	目標残	達成率
第4分区分A	太田	70	5	1	4	20.0%
	太田西	11	2	0	2	0.0%
	太田南	47	2	1	1	50.0%
	新田	21	3	0	3	0.0%
	太田中央	46	3	1	2	33.3%
	合計	195	15	3	12	20.0%
第4分区分B	館林	55	5	0	5	0.0%
	大泉	25	4	0	4	0.0%
	館林東	6	8	0	8	0.0%
	館林ミレニアム	27	3	1	2	33.3%
	合計	113	20	1	19	5.0%
第5分区分	渋川	58	3	1	2	33.3%
	沼田	73	2	3	-1	150.0%
	中之条	16	1	0	1	0.0%
	沼田中央	49	6	1	5	16.7%
	渋川みどり	48	2	0	2	0.0%
	合計	244	14	5	9	35.7%
第6分区分	富岡	41	3	1	2	33.3%
	藤岡	43	2	0	2	0.0%
	安中	56	2	2	0	100.0%
	藤岡北	7	1	0	1	0.0%
	富岡中央	37	2	1	1	50.0%
	碓氷安中	7	2	0	2	0.0%
	藤岡南	18	2	0	2	0.0%
	富岡かぶら	29	2	1	1	50.0%
	合計	238	16	5	11	50.0%

＊上記の数値は新会員入会者のみの目標および実績を表記
 しております。退会者数はカウントしておりません。
 よって各クラブの現在の会員数を示すものではありません。

ガバナーより一言

ガバナー公式訪問と地区大会の準備に追われた 10 月でした。

地区大会では、ご参加いただきました皆様と、準備運営に協力していただいたホスト、コ・ホストのクラブの皆様のおかげをもちまして、大過なく終了することができました。地区大会で、ガバナーメッセージとして、地区内会員の皆様への呼びかけを行わせていただきました。

ご参加いただけなかった皆様へ、メッセージの全文を掲載させていただきますので、お目通しいただければ幸いです。

.....

本会議 ガバナーメッセージ

今年度が始まってから、いろいろな機会に、地区内のロータリアンにメッセージを送らせていただいています。ガバナー月信、ガバナーメッセージなどを通して、会員の皆様に語り掛けさせていただいています。

中でも、ガバナー月信では、毎月のロータリー特別月間をテーマにし、ガバナーの一言では、私が、他の地区や、地区行事などで得た刺激をお伝えしています。

今年度のガバナー月信の表紙に、地区内で活動されているハンディキャップのあるアーティストの活動や作品をご紹介させていただくことにいたしました。あわせて、その方、その方の創作活動をサポートし続けている個人、団体もご紹介させていただいています。

ロータリーでは、数年間ですが、DEI という考え方を推進しました。

多様性、公平さ、インクルージョン。改めて言われなくても、日本人の心の中には「思いやり」が根付いていました。しかしながら、どんな時も「思いやり」や「いたわり」の気持ちが自然に沸きおこるわけではありません。私自身、見てみないふりをしてしまった自分を後で恥じ入ることもあります。

困りごとのある方、サポートを必要としている方へ寄り添う気持ちを持つためには、誰が、何で困っていて、どのようなサポートを必要としているのか、少し意識し続けなくてはなりません。

司馬遼太郎氏の随筆に「21 世紀を生きる君たちへ」があります。次世代への呼びかけであります。一部をご紹介します。

.....助け合う、ということが、人間にとって、大きな道德になっている。

助け合うという気持ちや行動のモトは、いたわりという感情である。

他人の痛みを感じることも言ってもいい。

やさしさと言いかえてもいい。

「やさしさ」「おもいやり」「いたわり」「他人の痛みを感じること」

みな似たような言葉である。

これらの言葉は、元々一つの根から出ている。

根といっても、本能ではない。だから、私たちは訓練をしてそれを身に付けねばならない。

その訓練とは、簡単なことだ。例えば、友達が転ぶ。ああ痛かったろうな、と感じる気持ちを、その都度自分で創り上げていきさえすればよい。

この根っこの感情が、自己の中でしっかり根づいていけば、他民族へのいたわりという気持ちも沸き出てくる。

君たちさえ、そういう自己を作っていけば、二十一世紀は人類が仲良しで暮らせる時代になるに違いない。

誰かが転んだ時に、痛かっただろうと気遣う気持ちを持つだけでなく、反射的に、駆け寄り、手を差し伸べられるような人でありたいと思います。

ロータリアンであれば、それぞれ専門の職業もお持ちです。

気遣う気持ちの次は、行動です。医療に携われている方ならケガの心配、手当て。建設に携われている方なら転んだ原因の分析、解消。移動に介助が必要な方へのサポート・・・・・・などなど。

何より、痛かっただろうと思い、駆け寄り、手を差し伸べられる若者を一人でも多く世の中に送り出すことが、私たち、ロータリアンの使命ではないでしょうか。

少し視野を広げて、世の中で起こっている様々な事象に目を向けましょう。

ロータリアン同士で手を取りあうことはもちろんですが、ロータリアン以外にもパートナーシップを拡大し、地域社会にインパクトをもたらす活動を続けてまいりましょう。

公式訪問で、会員の皆様に、ロータリアンとしての“ミッション”を見つけていただきたいとお話しさせていただいています。

“使命”と言ってもいいかもしれません。

責任をもって果たさなければならない任務。

使命とは、単なる任務ではなく、人生に深い意味と方向性を与えてくれる大切な概念です。自分の使命を見つけることで、日々の生活にもっとやりがいを感じられるかもしれません。

ロータリーは、友達作り、街づくりの場の一つだと考えてもいいでしょう。ただ、目的やビジョンが他の団体より概念的といえますか、個人の意識に影響を与えるものかもしれません。

人生の柱の一つとしてロータリーは素晴らしいものです。皆様には、ロータリアンとしての使命を見つけていただき、充実した、実り多い人生を送っていただきたいと考えます。

ガバナーとして、私のミッションは「皆様に鼓舞する」ことです。

ガバナー年度が終わった後の私のミッションは、まだ、見つけられていません。

クラブに戻り、クラブの仲間との楽しい時間を過ごして、ガバナー年度で築いた地区内のクラブ会員の皆様との絆を大切にしていきたいと思います。三好ガバナーエレクト、湯澤ガバナーノミニーとも手を取り合って、穏やかに協力していきます。

同期のガバナーとの絆も途切れさせることなく、交流を続け、他の地区からの刺激を2840 地区に持ち帰りたいとも思います。

最後に、短い物語をご紹介します。

“ハチドリの一滴”という話で、アンデス地方に伝わる話だそうです。

森が燃えていました。

森の生きものたちは、われ先にと逃げていきました。

でもクリキンディという名のハチドリだけは、いったりきたり、口ばしで水のしずくを一滴ずつ運んでは火の上に落としていきます。

動物たちがそれを見て

「そんなことをして、いったい何になるんだ」

といって、笑います。

クリキンディはこう答えました。

「私は、私にできることをしているだけです」

この話は、私の友人で、スーダンで医療活動をしている“ロシナンテス”というNGOの代表の川原尚行さんが、講演の最後に引用する話です。

この話は、環境問題などで、たとえによく使われます。

私は、この話を日常に置き換えてみました。

他人の評価は気にせず、自分の信じたことを日々積み重ねていく。

できることは、小さなことかもしれないけれど、常に、高きもの、美しきもの、尊きものを求める、情熱と、情操を持ち続けていく。

良く生きるということは、こんなことの積み重ねではないでしょうか。

クリキンディは一羽でした。

でも、私たちには仲間がいます。仲間を増やすこともできます。

私たちも、次世代のために、

Together 共に、Unite 皆で手を取りあい、

より良い世界、より良い地域社会を築くことを、目指しましょう。



文庫通信 394号:ロータリアン 千玄室元RI理事を偲んで〜ご講演より

「夢は現実に」千玄室/(D.2650地区大会)/2023/12P

「ロータリーの感動、感激、そして感謝」千玄室/(D.2650地区大会)/2022/3P

「特別講話より」千玄室/(D.2650地区大会)/2021/4P

「PEACEFULNESS THROUGH A BOWL OF TEA-一盃からピースフルネスを」

千玄室/友:2022・9月/2022/10P

PDFの閲覧には「ユーザー名」「パスワード」が必要です。ご不明の場合は、各事務所またはロータリー文庫にお問い合わせください。

〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目7番16号 第3小森谷ビル別館6階
TEL:03(3433)6456、FAX:03(3459)7506

表紙説明

タイトル：パン

作家名：筒井直樹

サイズ：765mm × 1085mm

画材：クレヨン 画用紙



【作品解説】

筒井直樹さんは、作品に取りかかると集中して一心不乱に製作します。アイロンビーズを使った作品やクレヨンの絵画が得意です。仮面ライダーやウルトラマンが大好きで書店に行くと必ず購入するそうです。また、パズルが得意でいくつも完成させています。この作品は、それぞれすべての色がパンで、多分大好きないろいろな種類のパンを想像しながら描いていると思います。

高崎市本町にある NPO 法人工房あかねが運営する障害福祉事業所「アトリエ ART・ON」では、利用者が自由に自己表現を楽しみながら創作活動に取り組んでいます。絵画や工作、刺繍など、スタッフと共に多彩な制作を行い、その成果は展示会への出展やアートグッズとしての展開など、さまざまな形で発信されています。

ガバナー事務所よりお願い

■ガバナー月信に関して

- ・ 原稿の締め切りは、毎月 15 日です。ワードまたはエクセル書式で作成の上、メール添付し竹中隆ガバナー事務所（takenaka@rid2840.jp）まで送信してください。なお、写真等の画像がある場合は、デジタルデータでお送りください。
- ・ 新会員情報並びに訃報の締め切りは、毎月 15 日です。（15 日以降のご連絡分につきましては、次月号の掲載となります。）新会員につきましては氏名、入会日、職業分類、勤務先、役職、推薦者氏名を記入の上、写真を添えて、ガバナー事務所ホームページの専用欄かメールにてお送りください。
なお、訃報につきましてはクラブ会長様に 250 字以内で追悼文を作成いただき、ご連絡をお願いいたします。

■ガバナー事務所に関して

- ・ ガバナー事務所の開所時間は従前どおり午前 10 時から午後 5 時となっておりますのでよろしくお願いいたします。尚、原則として正午から午後 1 時までは昼休みとなっております。

■月信への寄稿のお願い

- ・ 毎月 1 日に発刊しているガバナー月信ですが、是非とも第 2840 地区の各クラブで行われた奉仕事業やクラブの自慢などを、月信に寄稿してみませんか？
原稿締め切りは毎月 15 日になります。原稿を 15 日以前にガバナー事務所宛にメールしていただければ翌月号に掲載させていただきます



竹中 隆 ガバナー事務所

〒 371-0855 群馬県前橋市問屋町 2-2 前橋問屋センター会館 1F
TEL: 027-212-2840 FAX: 027-212-2841